

3月のおすすめ本

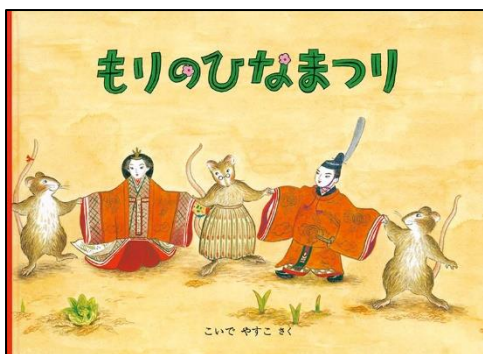
3月3日は ひなまつり♪



『 もりのひなまつり 』

こいで やすこ/さく

福音館書店 E/コ 2000年発行



もり 森の近くの一軒の家。その家の蔵に住むねずみばあさんの

ところへ、一通の手紙が届きました。差出人はねずみのこども

かい。森でひなまつりをしたいから、是非おひなさまを連れてきて

ほしいとのこと。ねずみばあさんが手紙を読み終えると、

おひなさまが入っている大きな箱から声が聞こえてきて…。

『 おばあちゃんのひなまつり 』

けう ふき子/作 相野谷 由起/絵

ひさかたチャイルド E/A 2008年発行



ひなまつりの日、おばあちゃんは朝からごちそうをつく作っていました。ところが、孫のまこちゃんがけがをしてしまい、おばあちゃんの家に行くことができなくなってしまいます。夜になり、おばあちゃんがひとりで甘酒を飲んでいると、ふすまがすいっと開いて…。

『 ぼんぼらみん 』

ふじかわ ともこ/さく え 藤川 智子/作・絵

岩崎書店 E/7 2009年発行



きょうは、弥生の節句。お友達も集まって、おひなまつりです。ぼんぼりにあかりを灯すと『ぼんぼらみん！』

なに何やらおかしい音が…。すると、おひなさまやおもちやが歌って踊りだしました。

あれれ？不思議な歌につられて、口の中や鼻のあなから

いろんな虫が出てきて、一緒に踊り出しちゃった！

